

動物に対する
正しい理解を

鳥取でパネル展

「動物実験に関するパ
ネル展」が十一日、鳥取
市扇町の県立入権ひろば
21ふらっとで始まった。
十五日まで（ビデオ放映



動物実験の写真に見入
る来場者 11日、鳥取
市扇町の県立入権ひろ
ば21ふらっと

は十二日まで、十三日は
休み）で、時間は午前九
時から午後五時。

鳥取市内の大学生でつ
くる動物福祉団体「wi
sh」（松本章太代表）
が、動物に対する正しい
理解と思いやりの重要性
について考えてもらおう
と開いた。

会場には、サルの脳神
経実験やマウスのストレ
ス実験をはじめ、動物の
大切さを訴えたパネル約
二十点を展示。さまざま
な動物実験の様子をビデ
オでも放映している。

松本代表は「多くの人
にパネルを見てもらい、
責任を持って動物を大切
にする心をはぐくんでも
らいたい」と話している。